

第14回 TEACCHプログラム研究会 実践研究大会 in 山梨 2019

にじいろ

～ひとりひとりの個性を大事にする子育て～

主催：TEACCHプログラム研究会

後援：山梨県、山梨県教育委員会、山梨日日新聞、山梨放送、山梨県自閉症協会

山梨の実践研究大会では、個性豊かな ASD の人たちの特性を理解し、一人ひとりに合った支援や子育てについて学び合う機会となるように企画しました。1 日目のプログラムは一般の方も参加でき、この機会に入会して頂くと 2 日目のプログラムも参加できます。会員の方はもちろん、非会員の方にもお声掛け頂き、多くの方に参加頂ければ幸いです。皆様のご参加お待ちしております。

日時：2019年2月10日(日)～11日(月祝)

場所：山梨県立図書館 イベントスペース

山梨県甲府市北口 2-8-1 (JR 甲府駅北口 徒歩 3 分) 電話:055-255-1040

2/10(日) **公開講座 特別対談** 14:00～16:30 (受付 13:00～)

・本田 秀夫 氏 (信州大学医学部子どものこころの発達医療教室 教授)

・平野 真理子 氏 (平野卓研チーム監督、平野美宇選手の母)

司会：内山 登紀夫 氏 (大正大学教授、TEACCH プログラム研究会会長)

懇親会 17:30～ (場所：ホテル談露館)

2/11(月) **実践報告会** 9:20～12:00 (開場 9:00)

・こどもの部 実践報告 3 件

コメンテーター：諏訪 利明 氏 (川崎医療福祉大学准教授)

高木 一江 氏 (横浜市中部地域療育センター所長)

・おとなの部 実践報告 3 件

コメンテーター：宇山 秀一 氏 (横浜やまびこの里)

総会 12:10～12:50

定員：250 名 (先着順)

参加費：一般：3,000 円 (2/10 のみ)

TEACCH プログラム研究会会員：5,000 円 (2/10-11 両日)

申込：2019年1月25日(金) 締切

別紙申込書に必要事項ご記入の上、FAX もしくは E メールにてお申込み下さい。

スケジュール

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
2月10日 (日)						14:00~16:30 特別対談				17:30~19:30 懇親会	
2月11日 (月)	9:20~10:00 おとな① こども①	10:10~10:50 おとな② こども②	11:00~40 おとな③ こども③	11:40~ Q&A Q&A	12:10~12:50 総会						

1日目 2019年2月10日(日)

14:00~16:30 特別対談

発達障害のある人たちが「健康で幸せに」暮らすためには、その成長を縦軸でとらえることのできる家族の理解と応援は欠かすことのできないものだと思います。幼児～成人まで幅広い臨床経験を持つ信州大学教授本田秀夫さんと山梨で卓球教室を運営し大勢の子どもたちを指導するかたわら自身も発達障害のあるお子さんを育てている平野真理子さんの対談を通して個性豊かな子どもたちの子育てについて学びます。

本田 秀夫 氏



写真：Medical

信州大学医学部

子どものこころの発達医学教室 教授

特定非営利活動法人ネスト・ジャパン代表理事。精神科医。医学博士。1988年東京大学医学部卒業。同大学附属病院、国立精神・神経センター武蔵病院、横浜市総合リハビリテーションセンター、山梨県立こころの発達総合支援センターなどをへて、2014年から現職。日本自閉症協会理事。主な著書に『自閉症スペクトラム 10人に1人が抱える「生きづらさ」の正体』、『自閉症スペクトラムがよくわかる本』などがある。

平野 真理子 氏



平野卓球センター

平野卓研チーム 監督

静岡県出身。山梨県中央市在住。平野卓球センターの「平野卓研」チーム監督であり、美宇、世和、亜子三姉妹の母。夫とは筑波大学卓球部で共に主将を務めた。小学校・特別支援学校などで約10年間勤務した経験を活かし、下は2歳から上は80代の約80名の老若男女に卓球を教えている。2017年6月に自著『美宇は、みう。夢を育て自立を促す子育て日記』を上梓。

17:30~ 懇親会

1日目のプログラム終了後に、参加者の皆様の相互交流の場としてビュッフェ形式の懇親会を開催致します。ぜひご参加ください（大会参加お申し込み時に合わせてお申し込みください）。

場所 : ホテル談露館（山梨県甲府市丸の内1-19-16 電話055-237-1331）

参加費 : お一人様5,000円

2日目 2019年2月11日(月・祝)		
	こどもの部 (コメンテーター: 諏訪利明氏、高木一江氏)	おとなの部 (コメンテーター: 宇山秀一氏)
① 9:20 ~ 10:00	就学前の子どもへの TEACCH の導入 ~園全体での取り組み~ 畠田 春香 氏 (広島県) (児童発達支援センター呉本庄つくし園)	TTAP アセスメントに基づいた 作業学習における構造化による指導 佐々木 敏幸 氏 (東京都) (東京港支援学校)
	本園では、16年前から TEACCH プログラムを導入しはじめ、現在は園全体で TEACCH プログラムを取り入れており、支援の柱となっています。今回は、園全体で TEACCH プログラムをどのように導入し取り組んでいるか、感覚や行動の問題を持つ子どもへの支援の工夫等、日々の療育の様子について報告したいと思います。	特別支援学校・高等部へ入学後のマミさん(仮名)は、常同行動等の行動面の課題が多いとされ、主体的に学習活動へ参加することが困難でした。高等部2年で実施した TTAP フォーマルアセスメントと中学部時代の評価に基づき、学習時の環境調整や支援ツールの開発、模擬的な実習場面としての作業学習の環境設定を行ないました。マミさんを理解しながら行う支援と、それによる学習活動の変化について報告します。
② 10:10 ~ 10:50	幼児期における地域への 移行アプローチについて 小林 公平 氏 (千葉県) (PiECE プリスクール)	ASDの方が安心して暮らせる 環境づくり 佐野 来瑠実 氏 (山梨県) (グリーンヒルホーム)
	千葉県野田市の PiECE プリスクール(児童発達支援事業)に通う子どもが幼稚園に移行しました。Structured TEACCHing のアイデアを使って幼稚園に移行したことで、自閉症の学習スタイルの違いを理解してくれる先生が増え、この1つのケースをきっかけに PiECE プリスクールからこの幼稚園への移行事例が増えるようになりました。また、日々連携をしていくことで、幼稚園からの紹介でプリスクールに通い始めたケースもありました。TEACCH の「自閉症へ敬意を払う」ことを参考にして幼稚園への信頼、自閉症の魅力伝えていったケースを報告します。	本事例は、破損行為がみられる対象者の方に対し、氷山モデルを中心に特性理解を図りました。Nさんが安心して暮らせる環境とは何かを考え、Nさんとともに試行錯誤している毎日です。なかなか思うようにはいかないですが、日々の取り組みについて報告をさせて頂きたいと思います。
		A チーム支援のための アセスメント管理ツール作成と運用 古本 晃平 氏 (岡山県) (医療法人豊仁会まな星クリニック)
		利用者さんのアセスメントの要点を、どこからでも容易に、瞬時に把握するツールを TTAP の枠組みを活用し、作成しました。アウトライナーというフリーソフトを使用し、1枚のシートに体系的に記載してゆきます。見るべきポイント、評価を標準化し、チーム支援を進めている実践をお見せします。
③ 11:00 ~ 11:40	気分変動やカトニア症状を伴う、 知的な遅れのない青年 A さんの歩み 佐々木 康栄 氏 (神奈川県) (よこはま発達クリニック)	高機能 ASD の方の地域生活支援 生活を学習する機会の提供 浮貝 明典 氏 (神奈川県) (PDD ㈹トセクター グリーンフォレスト)
	A さんは、ユーモアのある鉄道写真や動画を制作する青年です。小学校高学年より抑うつ傾向がみられ、中学校入学後はうつ症状とカトニアが悪化し、在宅生活となりました。A さんは、その後通信制サポート校へ進学し、彼らしい安定した生活を送ることができています。私たちは、医療面でのサポートだけでなく、言語聴覚士、臨床心理士の多職種が連携をはかりながら、A さん、ご家族と一緒にこれまで共に歩ませて頂きました。これからもその歩みは続きますが、私たちのこれまでの歩みを振り返りたいと思います。	将来の生活を意思決定していくためには、本人が実際に生活する経験と、支援者によるアセスメントが大事と思われる。 最長2年間のひとり暮らしに向けた移行支援「横浜市発達障害者サポートホーム事業」を通じて、主に就労している人が抱える生活課題や生活アセスメントについての実践を報告させていただければと思います。
11:40 ~ 12:00	質疑応答	質疑応答
12:10 ~ 12:50	TEACCH プログラム研究会 総会	

会場案内図

クラウン
ヒルズ甲府
会場徒歩 3分

大会会場：
県立図書館

JR 甲府駅

東横イン
甲府駅南口2
会場徒歩 6分

懇親会：
ホテル談露館
会場徒歩 10分



大会会場 : 山梨県立図書館 1階 イベントスペース
山梨県甲府市北口2-8-1 電話 055-255-1040
JR 甲府駅北口徒歩 3分

懇親会場 : ホテル談露館
山梨県甲府市丸の内 1-19-16 電話 055-237-1331
JR 甲府駅南口徒歩 8分

TEACCH プログラム研究会実践研究大会 in 山梨 2019 参加申込書

【参加申込】 該当箇所に○をつけて下さい

	参加プログラム	対象	参加費
()	① 2/10 公開講座 特別対談	一般	3,000 円
()	② 2/10 公開講座 + 2/11 実践報告会	会員	5,000 円
()	③ 2/10 懇親会	会員	5,000 円

※お支払いについて、①の参加費は当日精算、②③の参加費及び宿泊費は事前振込でお願い致します。

【基本情報】

フリガナ	TEACCH プログラム研究会		
氏名	() 非会員	() 会員 () 支部)	
フリガナ			
住所	() 自宅 () 勤務先		
電話		FAX	
		E-mail	
勤務先 (所属先)			

【宿泊申込】 宿泊が必要な方のみ、希望ホテル名を記入、希望部屋タイプに○をつけて下さい

	第一希望ホテル	第二希望ホテル	部屋タイプ
2月 9日 (土)			シングル / ツイン
2月 10日 (日)			シングル / ツイン

※ チェックインツイン (2名1室) で同室希望の方のお名前 ()

※ 1名参加の方の相部屋希望はお受けできませんので予めご了承下さい

■ 宿泊ホテルと宿泊料金のご案内 (下記料金は1泊・朝食付・サービス料金・消費税込の一人様料金です)

ホテル名	宿泊料金		会場までの 所要時間
	シングル	ツイン	
1 ホテル談露館	16,800 円	14,800 円	徒歩 10 分
2 ホテルクラウンヒルズ甲府	8,500 円	7,500 円	徒歩 3 分
3 東横イン甲府駅南口2	7,500 円	7,000 円	徒歩 6 分

※ 上記金額には弊社事務費、郵送通信費、取扱手数料が含まれております。

※ 宿泊ホテルの喫煙・禁煙希望についてはリクエストベースになりますのでご希望に添えない場合がございます。

※ 宿泊ご希望が多数の場合は先着順となります。在庫がなくなり次第受付終了となります。

※ チェックインは各自ホテルフロントにてお名前をお伝え下さい。

■ お取消し料について

お申し込み後、ご都合により取消しされる場合は、次の取消し料を申し受けます。

懇親会参加費 宿泊ホテル料金	14~8 日前	7~2 日前	宿泊前日	宿泊当日及び不泊
	20%	30%	50%	100%

株式会社 YBS T&L 旅行事業本部「TEACCH プログラム研究会実践研究大会 in 山梨 2019」
係

〒400-8545 山梨県甲府市北口 2-6-10 電話：055-231-3370 Eメール：okuda@sannichi-ybs.co.jp

受付時間：平日・土曜 9:00~17:00 休み：日曜・祝日 12月28日~1月3日 担当：奥田・坂田

FAX : 055-231-3377